

精密半自動スクリーン印刷機・MK-MINI

MAX: 330 × 250mmのワークに対応！
フローティングスキージにより、均一な塗布量を確保できる卓上・半自動機です。

特徴

簡易位置決め機構により多品種少量から量産品への対応が可能です。

スキージ駆動部はACインダクションモータとベルトを採用し、10～90mm/secの速度可変ができます。

フローティングスキージが均一なハンダ量を確保し、高品質な印刷を可能にします。

印刷テーブル部はACサーボモータの採用により、基板の厚み・クリアランス・版離れ距離・速度を設定することができます。



仕様

スクリーン枠寸法	(X)550 × (Y)650mm センター基準
対象ワーク寸法	最小(X)50 × (Y)50mm 最大(X)330 × (Y)250mm
ワーク固定方法	真空吸着方式(テーブル寸法: 400 × 320mm)
メタルマスク固定方法	シリンダークランプ(調整範囲: X,Y方向 ± 5mm以下 方向 ± 1.5°)
使用電源(消費電力)	AC200V(0.5KVA)
使用エア(消費量)	0.49Mpa以上(約40NL/min)
機械寸法・重量	(D)1100 × (W)910 × (H)749mm(シグナルライト除く) ・ 350kg

制御パネル

クリアランス、ワーク厚、版離れ条件、スキージ速度等を数値入力します。



メタルマスク固定

シリンダークランプ方式により、メタルマスクをしっかりと固定します。
(調整範囲: XY軸: ± 5mm、 方向: ± 1.5°)



スキージホルダー

スキージ動作方向
スキージ移動方向については、前後駆動または左右駆動のどちらかを選択できます。

フローティング機構
ACサーボモーターにより、スキージ下降量を0.01mm単位で設定する事で、印圧を精密に制御します。
(圧力センサー+デジタルメーターで数値表示)



X軸調整ノブ 装置側面から手動で微調整します。



ワークテーブル テーブル寸法: 400 × 320mm(印刷エリア: X=300mm/Y=200mm)

